

- 1 日時 平成20年9月 日( )第 時
- 2 単元名 千年の釘にいどむ(9時間扱い/本時は第8時)
- 3 本時の目標 千年の釘づくりに挑む白鷹さんの行動や思いを読み取ることを通して、白鷹さんの苦労に対する考え方や生き方のすばらしさに気づくことができる。
- 4 本時の展開

学習の流れと予想される子どものあらわれ	留意点
<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">苦労しているはずの白鷹さんは、なぜ笑ったのだろうか？</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;">釘がうまくできた      自分への挑戦      古代の職人と同じだ</p>	<p>どうしてそう思ったのか証拠になる文章をもとに、ノートに考えを書かせる。</p>
<p style="text-align: center;">( 本時 )</p> <p>音読 ~ 段落</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">似ている考えの人同士で話し合い、考えをさらに深めよう。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;">釘がうまくできた      自分への挑戦      古代の職人と同じ</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">白鷹さんは、何が嬉しくて仕事をしているのだろうか？</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">釘がうまくできた</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なっとくのいく釘を完成させるまで何本も何本も作り直した(1)</li> <li>・二万四千本もの釘を作ってきた(3)</li> <li>・下手くそだと思われるのははずかしい。笑われるのはもっといやだ(10)</li> </ul> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">自分への挑戦</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・改良を続けた(3)</li> <li>・もっといい釘を作ろう(4)</li> <li>・この職人たちに、負けるわけにはいかないのだ(5)</li> </ul> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">古代の職人と同じ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の作ったこの釘が残っていてほしい(7)</li> <li>・おお、こいつもやりおるわい、とってくれたらうれしい(9)</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">他のグループの人の考えを聞いて「なるほど」「そうか」と思ったことがありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちのグループだけでなく、他の考えもそうかと思いました</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">白鷹さんのインタビュービデオを見よう</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">白鷹さんは、苦労することや難しいことに挑戦することさえも、喜びにして、釘づくりに挑戦しているのだな。</p>	<p>教師が分類した小グループ内で情報交換をおこなう。</p> <p>証拠になる文を紹介し合い自分の考えを深める。口絵から「金銭=喜び」ではないことを押さえる。</p> <p>教科書の言葉を自分の解釈で説明させたい。</p> <p>どれか一つの考えが正解ではなく「困難への挑戦」が喜びに変わることに収束させる。</p> <p>「大変でも楽しい」という例や経験を出させたい。</p> <p>違うグループの人の意見を聞いて、思いついたことを話す。</p> <p>授業の振り返りをする</p> <p>「山の教室」も苦労や困難への挑戦が喜びに変わることを、折に触れて語る</p>